

第26回近畿実年ソフトボール大会

《大会速報》 試合番号 9

第2日	2017年10月01日	準決勝	貝塚市立青少年運動広場
開始時間 : 09時22分	終了時間 : 10時52分	中断時間 : 00時間00分	試合時間 : 01時間30分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	安打	失策
京都クラブ50	0	1	0	0	0	0									1	6	2
淡海ALWAYS	1	0	0	6	0	x									7	7	1

時間切れ

	京都クラブ50	淡海ALWAYS		京都クラブ50	淡海ALWAYS
バッテリー	(投手) ●川北 雅博	(投手) ○太田 好則	長打 (本塁打・三塁打・二塁打)		
	(捕手) 奥 純一 平井 靖之	(捕手) 越智 弘文			

戦評

淡海ALWAYS、投打がっちり決勝へ！

淡海は同点で迎えた4回裏、先頭高橋から7連続安打と怒涛の攻撃で一挙6点を奪い、試合を決定づけた。守っては太田が10奪三振の好投で追加点を許さなかった。

一方、京都は中堅手・生田の好守備が光ったが、最少得点で力及ばず惜しくも準決勝で敗退した。

球審	藤田 隆之	一塁塁審	田中 秀和	記録員	松井 洋
二塁塁審	奥山 佑太	三塁塁審	東 誠	放送員	辰巳智英子
副審1	伊藤 伸二	副審2			

第26回近畿実年ソフトボール大会

《大会速報》 試合番号 10

第2日	2017年10月01日	準決勝	貝塚市立青少年運動広場
開始時間 : 11時16分	終了時間 : 12時27分	中断時間 : 00時間00分	試合時間 : 01時間11分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	安打	失策
和歌山ヤンキース	0	0	0	0	0	0	0								0	5	1
ミツウマスポーツ	0	0	0	0	0	1	x								1	7	0

	和歌山ヤンキース	ミツウマスポーツ		和歌山ヤンキース	ミツウマスポーツ
バッテリー	(投手) ●嶋本 圭司	(投手) ○神内 敏郎	長打 (本塁打・三塁打・二塁打)		
	(捕手) 寺尾 隆之	(捕手) 長島 栄作			

戦評

ミツウマ スポーツ、1点を守り切り決勝へ！

両チーム息詰まる投手戦を展開。バックも好守備で共に点を許さず、迎えた6回裏ミツウマスポーツは、先頭打者金谷が死球で出塁。山岡の4球目が暴投となり進塁その後送りバント。4番藤村の投手前スクイズバントが決勝点となった。

一方、和歌山ヤンキースは、惜しくも敗れたとはいえ高いチーム力を示した。両チームの頑張りが今後も期待される。

球審	筒井 孝治	一塁塁審	坂入 信作	記録員	山田巳千代
二塁塁審	伊藤 伸二	三塁塁審	相坂 績	放送員	辰巳智英子
副審1	奥山 佑太	副審2	田中 秀和		

第26回近畿実年ソフトボール大会

《大会速報》 試合番号 11

第2日	2017年10月01日	決勝	貝塚市立青少年運動広場
開始時間 : 12時53分	終了時間 : 14時24分	中断時間 : 00時間00分	試合時間 : 01時間31分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	安打	失策
ミツウマススポーツ	2	0	3	2	0	0									7	7	0
淡海ALWAYS	0	1	0	0	0	0									1	7	2

時間切れ

	ミツウマススポーツ	淡海ALWAYS		ミツウマススポーツ	淡海ALWAYS
バッテリー	(投手) 神内 敏郎 ○山岡 昌紀 (捕手) 長島 栄作	(投手) ●太田 好則 (捕手) 越智 弘文 西村 高司	長打 (本塁打・三塁打・二塁打)	(本)神内 敏郎 (二)倉橋 浩治	(二)中西 芳雄

戦評

ミツウマススポーツ、初優勝！！

ミツウマススポーツは、1回表金谷のバント安打を足掛かりに、倉橋の2点適時二塁打で先制。3回表には投手神内が3点本塁打を放ち一挙に点差を広げたが、打った直後に足を痛め惜しくも降板。救援投手の山岡は、その後4回を0点に抑え勝利投手と優勝旗を手にした。

一方、淡海ALWAYSは2回裏、近藤が二遊間安打で出塁、続く高橋、西村の三塁前犠牲打で投手にプレッシャーをかけ1点を返したが及ばなかった。

球審	東 誠	一塁塁審	奥山 佑太	記録員	佐藤眞里子
二塁塁審	田中 秀和	三塁塁審	藤田 隆之	放送員	辰巳智英子
副審1	坂入 信作	副審2			